

②活動の流れ（1年生）

もうすぐ 2ねんせい【3学期 内容(9)】

単元名 もうすぐ 2ねんせい

単元の目標（ ：知識・技能、 ：思考・判断・表現、 ：学びに向かう人間性等）

入学してからの1年間を振り返る活動を通して、1年前の自分と今の自分を比べたり、支えてくれた人々との関係を見付けたりして、自分自身の成長や、役割が増えたことに気付くとともに、支えてくれた人々への感謝の気持ちと2年生へ進級する期待感や意欲をもって生活しようとすることができるようにする。

○小単元の授業の展開構想【生活科1年 もうすぐ 2ねんせい（全11時間）】

目指す子供たちを実現するための具体的な取り組み【手立て】

- ① 行事や学習の様子を撮影した写真や動画、これまでに作成した掲示物や青果物などをもとに振り返ることで、視覚的にわかりやすく楽しみながら自分自身の成長に気づくことができる。その気付きをもとに、「どうして成長できたのか」という疑問をもたせるようにする。
- ② 個人からクラス全体での共有に活動を繋げる。一人一人が自分の考えをもった状態で、クラス全体での共有を行うことで、活発な話し合いになる。
児童の発言に対して、「どうして？」とクラス全体に問い返すなど、気付きを深められる問いかけをしていく。
思考ツールを活用することで、学習面や生活面の成長が関連付けやすくなったり、内面的な成長へ気付きやすくなったりする。
- ③ 自分自身の成長を各自がそれぞれの方法（アルバム、ランキング表、すごろく等）でまとめられるようにすることで、たのしみながら気づきの質を高められる。

子どもの意識 ☐ 学習のストーリー (○) 気付き ☐ ねらい◎ 評価★ 教科横断 <u> </u>	備考
1ねんかのせいちょうをつたえあおう（本時） ◎1年間の成長をまとめつ活動を通して、多様な成長に気付くことができるようにする。 ○成長についてまとめる。 T：1年間でどんなことができるようになりましたか。 C：たしざんができるようになった。 C：かん字がかけるようになってうれしい。 C：ほいくえんの子にやさしくできた。 C：ぎゅうにゆうパックがあげられるようになった。 T：どうやってあげられうようになったの？ C：6年生おしえてもらったからだ。 C：クロムでログインできるようになったね。 C：5年生がおしえてくれたね。 C：おおなわがとべるようになった。	

T：どうやってとべるようになったの？

C：あきらめないで、れんしゅうしたからだ。

★1年間の自分の成長や生活を振り返ろうとしている。(発言・つぶやき)

○それぞれの部屋（できること・せいちょうしたこと）に名前を付ける。

T：それぞれのできることのへやのなまえはどうなるかな。

C：かんじとかたしざんは、べんきょうかな。

C：じゅんびはせいかつかな。

C：あきらめないはこころかな。

C：気持ちじゃないかな。

あきらめないでがんばることができるようになった。

6年生とか5年生にたすけてもらってるね。

やさしくできるようになったよ。

がんばったら、いろんなことができるようになるね。

★友達と仲良く遊べるようになったことなど、自分の内面的な成長に気付いている。
(発言・つぶやき)

○次時の見通しをもつ。

T：いつでもみんなの成長が見られるといいんだけどな？

C：えにつきにしたらいいよ。

C：どうがにとる。

C：ゲームにしたい。